

アールガウ州

[概略](#)

[政治システム](#)

[宗教](#)

[余暇](#)

概略

アールガウ州はスイス連邦に26ある州（カントン）の一つで、人口でみると4番目に大きな州です。地域の多様性がアールガウ州の特徴です。

基本情報

アールガウ州の人口は約70万人で、その約四分の一が外国籍保有者です。面積1404平方キロメートルの州内は11の行政地区「Bezirke」（Bezirke）、「Gemeinden」（Gemeinden）に分かれています。州都はアーラウ市、公用語はドイツ語。アーラウ市、バーデン市、ブリュック市、ヴォーレン市、ブREMガルテン市、ゾーフィングエン市、ラインフェルデン市など、各地方に中心となる市があり、地域ごとに独自の風土、文化、経済を形成しています。

歴史

アールガウ州は1803年に設立。フランスのナポレオン皇帝によってアールガウとして統一された領内には多くの異なる政治、宗教、経済地区が点在しており、現在までその特徴が受け継がれています。1900年頃まで農業が州の中心産業でしたが、産業革命により徐々に変遷し、今日まで地方ではその特徴的な田園風景が受け継がれているものの、多くは国際企業や中小企業にとってかわられました。第二次世界大戦後は多くの外国人がアールガウに移り住み、州の経済発展に大きく貢献しています。

風習と伝統

アールガウ州には、地域や自治体ごとに異なる文化や風習があります。歴史的に裏付けられた多様性により、州「共通」の風習は存在しません。夏の初めにアーラウ市、バーデン市、ブリュック市、レンツブルグ市、ゾーフィングエン市などの大きな都市で行われるユーゲントフェストは一年の中でも最も盛り上がるお祭りで、その進行方法は何百年の間ほとんどかわっていません。地域によっては冬のファスナハト（カーニバル）が重要なお祭りとして行われます。春の豊穡祭りや秋の収穫祭などを祝う地方や村も少なくありません。これに加えて、キリスト教の祝祭がたくさんあります。

"Rüeblieland" アールガウ

アールガウ州は通称 "Rüeblieland" （ニンジン王国）と呼ばれています。しかし、ニンジン農業や消費量とは全く関係なく、なぜこのニックネームがついたのかは不明です。アールガウ名物のニンジンケーキ「Rüebli torte」（Rüebli torte）はスイス全土で人気があります。また、年に一度、アーラウ市で大規模なニンジン市（Rüebli markt）が開催されます。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-aargau.ch/ja/canton-aargau/brief-portrait

政治システム

スイスの政治体制は、連邦（ブンド）、州（カントン）、地方自治体（ゲマインデ）の三層に分けられています。国民は国民投票により政策の制定に関わることができます。

スイス連邦

スイス連邦は1848年に建国されました。主都はベルン。民族、言語、宗教、どれをとっても国家で統一されているものではありません。異なる文化が自由意志により集まって築かれた国なので「自由意志の国」[\[Willensnation\]](#)（[Willensnation](#)）とよばれています。外交においてはスイスは中立国です。

連邦制

スイスでは州と地方自治体に大きな権限があたえられた連邦制をとっており、26の州と2000以上の地方自治体により連邦が成り立っています。アールガウ州には独自の憲法、政府、議会、裁判所があります。国レベルの課題の多くは、州および自治体に権限が委ねられます。したがって、学校制度などは州ごとに異なります。連邦法はスイス全国に適用されますが、州法は該当の州のみで有効です。地方自治体も独自の規則を定めることができます。連邦、州、地方自治体は税金を徴収することで機能しています。

権力分立

スイスでは権力の集中を防ぐため三権分立制をとっており、連邦と州レベルの双方において、立法（法を定める権限）、行政（法を実行する権限）、司法（裁判の権限）の三権を分立させています。アールガウ州では以下の機関がこれらの任務についています。

- 立法：大議会 [\[Grosser Rat\]](#)（[Grosser Rat](#)）（140議席、4年に一度投票で選出）
- 行政：州政府 [\[Regierungsrat\]](#)（[Regierungsrat](#)）（5議席、4年に一度投票で選出）
- 司法：各行政地区、州レベルの裁判所

地方自治体にも立法（タウンミーティング [\[Gemeindeversammlung\]](#) = [Gemeindeversammlung](#)、または、議会 [\[Parlament\]](#) = [Parlament](#)）と行政機関（市会 [\[Stadtrat\]](#) = [Stadtrat](#)、または、地方自治体集会 [\[Gemeinderat\]](#) = [Gemeinderat](#)）があります。連邦の立法議会は国民議会（下院）と全州議会（上院）の二院制 [\[National- und Ständerat\]](#)（[National- und Ständerat](#)）となっています。連邦内閣（7議席）はブンドスラット [\[Bundesrat\]](#)（[Bundesrat](#)）とよばれています。連邦の裁判所もいくつかに分かれており、例えば、連邦裁判所は最高裁判機関として、州の裁判所の判決に対して再審理を行うことができます。

国民の権利

スイス国民は国民投票および選挙権を有し、連邦、州、地方自治体の議員候補に投票、または自分で立候補することができます。さらに、国民投票により、連邦、州、地方自治体の全てのレベルの政策を決定することができます（直接民主制）。また、イニシアチブによって国民は国民投票の議題を提案することもできます。アールガウ州に住む外国人には国民投票および選挙権はありませんが、政策についての請願書を当局に提出することができます。

基本的な権利

スイスの法律は連邦憲法[Bundesverfassung]（Bundesverfassung）に則っています。連邦憲法の中で最も重要な項目の一つとして、欧州人権条約[EMRK]（EMRK）に基づいた基本的人権が挙げられます。これにより人間的な生活（生きる権利、緊急時に援助を受ける権利など）が保障され、国家的暴力に脅かされる個人や、少数派グループが抑圧されぬよう保護されます。また、何人も家柄、人種、宗教、性、性的嗜好によって差別されてはならないことを保障しています。アールガウ州では、人種差別の被害者に対し、無料で援助、相談に応じています。スイスには宗教、表現、報道の自由があります。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-aargau.ch/ja/canton-aargau/political-system

宗教

歴史的にみるとスイスはキリスト教の国です。しかし、今日、スイスにはさまざまな宗教を背景にもつ人々が住んでいます。宗教の自由は保障され、公立の学校は宗教に関して中立的な立場をとっています。

宗教と国家

歴史的にみると、スイスはキリスト教によりかたちづくられてきました。政治と宗教の関係を決定するのは州の権限です。アールガウ州も含め、ほとんどのドイツ語圏州では、キリスト教会を公の機関（公立教会「Landeskirchen」＝Landeskirchen）とみなしています。つまり、教会は、会員からの税の徴収など、いくつかの公的権利を有しています。アールガウ州では、ローマカソリック、プロテスタントおよびキリスト・カソリック教会が公立教会として認定されています。

アールガウ州の宗教コミュニティ

アールガウ州には、公式認定をうけた宗教会（公立教会）の他にもたくさんの異なる宗教コミュニティがあります。多くはキリスト教信者ですが、近年、イスラム教信者の人口も増えています。また、人口の約5人に1人は、自分はどの宗教にも属していない、と感じているようです。

宗教の自由

スイスの憲法は宗教の自由を保障しています。すべての人が、宗教を持ち、宗教について表現し、布教活動をする権利を有していますが、宗教団体への加入や宗教イベントへの参加を強制することは認められません。宗教儀式や祭事のための集会は自由です。宗教や信仰によって差別されるようなことがあってはなりません。

宗教と学校

義務教育学校は宗教に関して中立です。これは、宗教に関する授業がない、という意味ではありません。宗教教育は、公立教会による教育と、学校で行う「道徳と宗教」の授業の二つに分けられています。「道徳と宗教」の時間には、すべての人間に関わる宗教、道徳をテーマとしたディスカッションを行い、小学校と中学校一年生の必修科目です。公立教会での授業は自由参加です。その他の宗教の場合は、各宗教機関が、校外授業を行っていることがあります。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-aargau.ch/ja/canton-aargau/religion

余暇

アールガウ州には余暇を楽しく過ごす環境が整っています。特にクラブ活動は、さまざまな人との交流を深めるという点で、有意義でしょう。

クラブ活動

アールガウ州には、さまざまな種類のクラブ「Verein」（Verein）があり、住民の多くがそのどれかに属しています。小さな自治体でもスポーツ系、文科系のクラブがあり、地元の人と知り合う絶好の機会です。自由に入会できるものがほとんどです。詳細は、お住まいの自治体のウェブサイトをご覧ください。

青少年向けの企画

アールガウ州には、同年代の青少年の交流をはかるための施設や催しがあります。多くの自治体には自由に利用できる集会所があり、様々なレクリエーション企画を催しています。これらには指導員がつき、青少年がアイデアを持ち込んだり、自分でイベントを企画することもできます「Jugendarbeit」（Jugendarbeit）。参加費は無料の場合がほとんどです。青少年グループ「Jugendverbände」（Jugendverbände）は、同年代の仲間と一緒に計画をたて、自然の中で体を動かすよい機会です。クラブ、自治体、教会などが運営しており、青少年なら誰でも参加できます。詳細はお住まいの自治体にお問い合わせください。

観光と文化

アールガウ州には、古い街並や城塞、河、湖、温泉など、文化豊かな観光スポットがたくさんあります。また、景色のきれいなトレッキング・サイクリングコースもたくさんあります。人気のアールガウのクンストハウス「Aargauer Kunsthaus」（Aargauer Kunsthaus）やレンツブルグのシュタッフファーハウス「Stapferhaus」（Stapferhaus）など、美術館、博物館ではさまざまなテーマの展覧会が催されています。アールガウ観光センタ「Aargau Tourismus」（Aargau Tourismus）で、旅行や催し物の情報を手に入れることができます。最新の文化イベント情報は地方新聞にも掲載されます。

ボランティア活動

ボランティア「Freiwilligenarbeit」（Freiwilligenarbeit）とは人道支援や環境保全など社会貢献を目的とした無償の活動です。スイスでは昔からボランティアが盛んで、その多くはクラブ活動を通して行われています。クラブ活動に参加することで、文化、スポーツだけではなく、社会問題、教養、動物・環境保護、健康などさまざまなテーマにふれることができます。ボランティアについての情報、申込は、ボランティア活動の紹介やコーディネーションをしているBenevolや、Caritasアールガウ支部、またはスイス赤十字アールガウ支部「SRK」（SRK）にお問い合わせください。

スポーツ ・ 文化 ・ 教育

Kulturlegi カードがあれば、スポーツ、文化、教育イベントに割引価格で参加できます。カードは Caritas で申し込むことができ、審査があります。

[リンク](#)

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-aargau.ch/ja/canton-aargau/leisure